

その人らしくプロジェクト

特別養護老人ホームむらさき野苑 平成 29 年度望みを叶える会

最期まで、その人らしく

生ききるために

施設で最期を迎えること（看取り）を希望される方が増えてきています。

「ご利用者が最期まで人生を全うしようとする時に、それを全力でサポートする。」そんな貴重な経験ができる介護の仕事に誇りをもち、『その人らしい』思い出をご家族と一緒に作っていききたいという気持ちからの活動です。

A 確かめる

ご利用者の生活背景や生活歴をアセスメントし、その人らしい姿や要望を確かめていきます。

平成 29 年度に入り、『人となり』を情報収集するためのツールを作成しました。まだまだ活用事例が少なく、内容にも改良が必要です。

B 結びつける

アセスメントしたご利用者の情報を、日々のケアや活動に結びつけます。

望みを叶える会でご家族と一緒に外食に出かける、お墓参りに出かける、自宅に行く、好きな釣りに行く、競艇場に行く、買い物に行く・・・等々、ご本人やご家族の希望を日常の中に取り入れます。

C 協力する

『その人らしく最期まで』を実現するために、ご家族の力を借りて、かけがえのない時間を作っていきます。

看取り期にご本人様の好きな物が食べられるよう差し入れをお願いしたり、ご家族の面会をお願いしたりします。

D 発見する

ご利用者を深く理解することで、良い看取りにつなげるためにやるべき事や課題を発見し、活かします。

共に最期を経験されたご家族の方に、アンケートをお願いしています。また、職員間で看取り期の振り返りを行い、次の機会に活かすことができるよう話し合いを行っています。

看取りに関するご家族アンケートより

- ・ 看取りになっても、お風呂に入れて、身体もきれいにして頂いてありがたかったです。ありがとうございました。
- ・ 看取り介護の時期に入ったと声をかけられたとき、できれば個室に移してもらいたかったです。
- ・ 施設自体古いので設備面は仕方ないのですが、部屋の掃除はもう少しした方がよいのでは・・・。
- ・ いろいろ気をつけて頂いて、ありがとうございました。おかげ様で、主人が退院するまで、おばあさんも持ちこたえられて感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



ASCERTAIN



BIND



COLLABORATE



DISCOVER